

テキストマイニングを用いたシラバスの授業内容および到達目標とディプロマポリシーとの関係

学籍番号 21611283
久保田ゼミ 3年 中山 貴文
21611283tn@tama.ac.jp

研究の背景

近年ディプロマポリシーをシラバスの中で明確に記載するようになった。また、テキストマイニングにより、テキストの内容を分析出来るようになってきた。理論的研究においては貴重な示唆と新たな視点を与えるものと考えられる。

研究の目的

テキストマイニングを行い、授業の内容および到達目標とディプロマポリシーが一致しているかどうかを分析する。

研究の手法

DP(ディプロマポリシー)の1~5の中で、頻繁に出てくる言葉の特徴について、NTTデータ数理システム社のテキストマイニングスタジオを用いて分析する。

今後の展開

NTTデータ数理システム社のテキストマイニングスタジオを用いて分析し、ディプロマポリシーとの関係を見る。あまり一致していないものがあつた場合はどうしてあまり一致していないのか、一致しているものが多いものにはどんな特徴があるかを考える。

DP(ディプロマポリシー)とは？

ディプロマポリシーとは学位授与の方針のことであり、学位授与に関する基本的な考え方について、各大学等が、その独自性並びに特色を踏まえ、まとめたもの。この方針において、卒業（修了）生に身に付けさせるべき能力に関する大学の考えを示すことにより、受験者が大学を選択する際や、企業等が卒業（修了）生を採用する際の参考となる。機構の認証評価では、同方針について明確に定めそれに照らして、成績評価や単位認定、卒業認定が適切に実施され有効なものとなっているかを評価する¹ことである。

¹引用元：

<https://www.weblio.jp/content/%E3%83%87%E3%82%A3%E3%83%97%E3%83%AD%E3%83%9E%E3%83%9D%E3%83%AA%E3%82%B7%E3%83%BC>